



## MEDIA ALERT

2015年2月19日

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

# イタリアの Unendo Energia 社が ソーラーフロンティアの太陽光発電最適化システムを採用 ～発電最適化システム：“PowerSets”と“PowerSaver”の販売を強化～

【ドイツ、ミュンヘン-2015年2月19日】-ソーラーフロンティア株式会社（代表取締役社長：平野敦彦、本社：東京都港区台場2-3-2、以下：ソーラーフロンティア）と Unendo Energia Italiana（以下、Unendo）は、ソーラーフロンティアの太陽光発電最適化システムと Unendo の高機能蓄電システムを組み合わせ、住宅・産業用に向けて販売を強化することをお知らせします。なお、Unendo は、イタリアのミラノに本拠を置くソーラーフロンティアの販売代理店です

住宅用の“PowerSets”は、設置サイズに応じて CIS 薄膜太陽電池モジュールと周辺機器の最適な組み合わせを取り揃えた商品シリーズで、その中から顧客はニーズに合わせて商品を選択することが可能です。このたび、“PowerSets”と Unendo の高機能蓄電池システムを組み合わせることで、発電量の93%を自家消費できるようになりました。

また、“PowerSaver”は CIS 薄膜太陽電池モジュールを活かし、産業用途として企業や事業所のエネルギー消費パターンに合わせて最適な太陽光発電を目指すシステム提案です。この“PowerSaver”に Unendo の高機能蓄電システムを組み入れることで、電気の外部調達を大幅に減らし、コストを大幅に削減することが可能になります。

Unendo のマネージング・ディレクターであるジェセピ・ピローラ氏は、「イタリアの補助金制度である『Conto Energia V』の終了以来、電力を自給することの重要性が高まっており、特に発電能力を最大限に活かすことの出来るシステムに注目が集まっています。当社の経験では、ソーラーフロンティアが最適なモジュールと周辺機器を提案するという点で最もすぐれています。さらに、ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールは悪条件下においても、高い発電能力を有しており、お客様にとって大きなメリットとなります。この製品を当社の高機能蓄電システムと組み合わせることで、お客様は昼夜を問わず外部の電力供給への依存を解消し、料金変動の影響を最小化することができます。」と述べています。

ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールには、結晶シリコンモジュールよりも高い実発電を実現する特長があります。例えば、早朝や夕方、および一部が影に入った場合のように低光量下でも安定した機能を発揮するほか、太陽光にさらされることによって出力が高まる、いわゆる光照射効果があります。また、ソーラーフロンティアの CIS 薄膜太陽電池モジュールは温度係数が低く、高温の条件においても結晶シリコンモジュールよりも発電量ですぐれています。ソーラーフロンティアの“PowerSets”と“PowerSaver”は CIS 太陽電池モジュールの長所を最大限に活かす設計・提案となっており、高い実発電量を生み出しています。

ソーラーフロンティア・ヨーロッパの責任者であるウォルフガング・ランゲは、「近年の市場環境の変化を見れば、我々の提案が最もお客様のニーズにお応えしています。システムの各コンポーネントが補完し合って最高の効率を発揮するソリューションへの関心を高まるばかりです。ソーラーフロンティアの

“PowerSets” および “PowerSaver” と Unendo の高機能蓄電システムとの組み合わせることで、お客様は外部から電力を購入するよりも低価格で自己調達できるようになります。このシステムは住宅・産業用途のお客様どちらにとっても、最良のソリューションとなります。」と述べています。

以上



欧州で発売されているソーラーフロンティアの住宅用“PowerSet”



Unendo Energia Italiana's 高機能蓄電池システム (CU-Q Storage Solution)

#### 【Unendo Energia Italiana について】

2012年にイタリアで創立された Unendo Energia Italiana は住宅・産業用の太陽光発電システムの販売会社です。Unendo Energia Italiana は独自の太陽光発電システムを組み上げ、お客様にエネルギー効率が高く、環境負荷の低い製品として販売しています。Unendo Energia Italiana は優れた技術を常に求めており、それらをお客様に提供していくことを使命としています。

#### 【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（公称生産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPvm 認証（JIS Q 8901）」などの第3者機関による認証を受けました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。当社公式の[ブログ](#)、[Facebook](#)、[Twitter](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

#### 報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
吉田・高橋 TEL: 03-5531-5792